



【 5 月 の 行 事 】

15日(火)	午後 2:00	ミニデイサービス (室内レク)
調整中	午前 9:00	長寿会美化作業
20日(日)	午後 5:00	区内パトロール (宇堅守の会)

【その他の行事】

【 6 月 の 行 事 】

10日(日)	午前 9:00	区内清掃 ※雨天時順延(17日)
12日(火)	午後 2:00	EMゆがふ会
14日(木)	午後 2:00	宇堅守の会 (定例会)
17日(日)	午後 5:00	区内パトロール (宇堅守の会)
19日(火)	午後 2:00	ミニデイサービ (グラウンドゴルフ)
23日(土)	午前11:30	慰霊祭 (戦後73年)

【その他の行事】

1~3日: 中頭地区中体連 / 29日(金): うるま市民総決起大会

寄 夏

ゴールデンウィークはアツ  
と言う間に。徐々に夏を感じ  
させる季節となりました。  
若夏・初夏の季語にぴったり。  
梅雨も間近です。台風は今の  
ところ大丈夫そうですね。



シャッターをかすめて飛翔夏燕  
句集『舞扇』(RII作)より  
北に渡る燕がどこかで子育てしているはず。  
スーサーの巣は良く見かけるが:(残念)

平成29年度決算、平成30年度予算(概略表)

	科 目	平成29年度決算		平成30年度予算
		予算現額	決算額	
収入	負担金等	4,800,000	4,806,692	4,800,000
	補助・使用料等	166,000	218,270	203,000
	繰入・繰越金等	1,020,163	410,617	872,469
	合 計	5,986,163	5,435,579	5,875,469
支出	総務費	3,394,250	3,326,032	3,394,250
	施設費	951,000	830,127	1,101,000
	助成費	207,000	182,500	207,000
	事業費	1,120,000	1,026,451	1,020,000
	雑 費	10,000	0	10,000
	予備費	303,913	303,913	143,219
	合 計	5,986,163	5,365,110	5,875,469
差引残高			70,469	

「定期総会」が終了しました

無事に今年度の定期総会が終了しました。  
本格的な新年度のスタートです。出席者…  
28名、委任状提出者18名の参加でした。  
誠にありがとうございました。  
平成29年度は、「うけんまつり」や「区  
民文化祭」があつて、忙しい年度でしたが、  
無事に終わりました。平成30年度には  
カジマヤーパレードを予定していま  
す。各種行事遂行への変わりない、  
皆さんのご協力をお願いします。  
豊年祭には約30名が参加。ピンコ  
景品を巡って、参加者は真剣な表  
情(笑)。一輪車と紫陽花が大人気  
でした! 来年もお楽しみに。



うるま警察署からの注意喚起

【管内の刑法犯罪発生状況】

方引き .. 9件みどり町・江洲5・赤道・高江洲・

南風原

・車上ねらい: 2件(喜屋武・喜仲)

・自転車・オートバイ盗: 7件みどり町・豊原・宮里

前原・江洲・洲崎・南風原

・自動車盗: 1件(昆布)

・その他窃盗: 7件(宇堅・宮里・豊原?・前原・高江洲

・洲崎)

・その他の刑法犯: 4件(安慶名・川崎・兼箇段・高江洲

※短い外出でも確実に施錠して、防犯対策。

※車のロックを確実に。車内に貴重品等を置かない。

健診日程

「うるみん」での健診は下記の通りです。  
都合の良い日に受診してください。  
宇堅の受診呼掛け日は、6月29日です。

注意: 保険証を持参すること  
※受付: 午前=8:30 / 午後=1:00

6	19日(火)	11	27日(火)	
	20日(水)		28日(水)	
	24日(日)		12	8日(土)
	28日(木)			9日(日)
29日(金)	7	1	22日(火)	
29日(日)			23日(水)	
18日(土)			26日(土)	
8	19日(日)	8	23日(水)	
	22日(水)		26日(土)	
	22日(水)			

JKビジネスは NO!

女子高校生による会話やゲーム、マッサージ等の営業が見られます。一見、問題なさそうなアルバイト先で、児童買春等の被害が発生しています。



地域の生活環境は

自分たちの手で守りたい

千葉県 千葉市 美浜区  
幸町1丁目コミュニティ委員会

避難時、外階段を使って高齢者や怪我人を運び出すことに備え、今年から布製の救助担架を導入。

炊き出し訓練はお米を25キロ、500名分の炊き出しを行う。「ボイラーの操作や時間の計算、お米の水加減など、実際にやってみないとわからない」と炊き出し班の方たち。「温かいご飯が嬉しい」と参加者に喜ばれていた。備蓄倉庫で備蓄米100キロ、1200食分の食料を備蓄するが、備蓄でまかなえる量に限りがあり、個人個人が備蓄の意識を持つことが必要だという。

蟹江さんは「幸町1丁目コミュニティ委員会は10年間に5回全住民を対象にアンケート調査を行い、住民の意見を聞くことから始めている。活動の3本柱は、安心サポートと金曜ふれあい市とふれあい交流館で、みな必要なものだ」と話す。

安心サポートは、五老海満喜子さんを中心に、携帯電話を受け渡して依頼受付をすることで担当者の負担が軽減される。スタッフは8名で定期的な清掃、週2回のゴミ出し、病院の送迎、買い物サポートなどを行う（入会時に1000円、仕事の依頼時は1時間500円）。

7年目に入るが、アンケートで安心サポートが必要と答えた人は当初の150人から500件に増えている。件数は月平均20ほど。

金曜ふれあい市は7〜8人で運営し、市の日は2台のレジで4名が担当する。毎回100名以上のお客さんが訪れ、年間50回開催。4年が経ち250回を超えた。スーパーが1〜18年前になくなり、買い物に困難になり、野菜など新鮮なものを近くで購入したいという希望がアンケートで寄せられた。現在では、品揃えがよく良心的な方にお願

助かっている。パンやお惣菜も取り揃え、年末にはお餅の予約も受け付ける。備蓄していたお米も販売する。

ふれあい交流館はオープンして1年間で1万人の利用があり、連日賑わっている（10時〜16時、火休み）。定期的な利用者も多く、写真の展示や日本手ぬぐいの飾り付けも月替わりの楽しみになっている。まとめ役の斉藤久美子さんのふれあい交流館ならではの話しも興味深い。思いが詰まった交流館



はとてもいきいきとしていて、スタッフも1か月に1日、2時間半、お手伝いすることで誰もが参加しやすい体制になっている。

火消処や幸町公園の公衆トイレの設置にも参画し、清掃も行う。子どもの下校時の青パト、夜間時のパトロール等々、一人の人に、月1回、自分のやりたいものをやってもらう。「負担が軽い、楽しい、結果が出る、この3点が、ボランティア活動のポイント」だという。

幸町1丁目コミュニティ委員会の底力は、実に天晴だ。

【区長のドゥーキネ、カムデー（編集後記）】

定期総会を終えてホッとですが、宿題はたくさんある（涙）。この5〜6年ほど、デスクワークが多くて体力落下、体型拡大、最悪ですね。節制できず、自己嫌悪！

人権意識も規範意識も皆無の政権が続いている。「蚊帳の外」の外交。遊び外交で約10兆円を加害国にばら撒き、お仲間、徳単位の補助。一方で福祉・教育・医療・介護を削減。

「孤島の生物たち」（小野幹雄著／岩波新書）は、生物はその発生以来、海・陸域のニッチを開拓しつつ多様化を進めた。島は特殊な環境ゆえに固有種が育った。島は生物進化の実験場と言われるゆえんだ。がしかし、この50年前から生物種の減少が進み、島は種の絶滅実験場になった。大きな原因は人間です。医薬品をはじめ、有益な物質も動植物から発見された。人間のためにも大切だし、そのための自然環境保全が必要だ。



	(3月末)	宇 堅 (外国人除く)	うるま市全体 (外国人含む)
人口(男/女)	1,234(640/594)	6(△4/10)	122,702(61,511/61,191)
世帯数	482	△4	50,564
			△606(△313/△293)
			△973